



2019年6月10日

報道関係者各位

「日本スポーツとジェンダー学会第18回大会」開催のご案内

日本スポーツとジェンダー学会（JSSGS）は、「スポーツにおける男女平等・公平の達成」を目指して2002年に設立された学術団体です。研究者、教育関係者、行政担当者、報道関係者、スポーツ指導者・競技者・愛好者、スポーツを専攻する学生など、幅広い方々にご参加いただいています。第18回となる今年の大会では、「インターセクショナルな視点からスポーツとダイバーシティを問う」をテーマに、基調講演、シンポジウムなどを行います。このうち、長野県民の皆さまには、大会初日（6月29日）の基調講演とシンポジウムを無料で公開いたします。

情報の掲載、広報にご協力いただけますと幸いです。どうぞよろしく願いいたします。

記

開催日時：2019年6月29日（土）11：00～6月30日（日）15：20（予定）

会場：松本大学 5号館 2階

〒390-1295 長野県松本市新村 2095-1

交通：松本電鉄上高地線 北新・松本大学前駅 下車 徒歩2分

※参加者用の駐車場は用意できませんので、公共交通機関等をご利用ください。

昼食：学生食堂は土日休業です。弁当などをお持ちいただくか、参加・発表申込フォームより事前に弁当をお申込ください。なお、弁当の当日受付はしませんのでご注意ください。

宿泊：週末は宿泊が取りにくい状況です。学会では宿泊の斡旋はいたしませんのでお早めにお手配ください。

参加費：4,000円（学生2,000円）

但し JSSGS 会員は、5月26日（日）までの早期申込みにより 3,500円

施設：車いす利用者やオールジェンダーに対応しています。

後援：長野県、長野県教育委員会、松本大学

以上



学校法人松本学園

松本大学

PRESS RELEASE

[発信] 松本大学入試広報室

〒390-1295 長野県松本市新村 2095-1

TEL0263-48-7201 FAX0263-48-7291

http://www.matsumoto-u.ac.jp

■イベント名：日本スポーツとジェンダー学会第18回大会(<https://jssgs.org/congressofthisyear-notice>)

■開催日時：2019年6月29日(土) 11:00 ~6月30日(日) 15:20 (予定)

■会場：松本大学5号館2階 (〒390-1295 長野県松本市新村 2095-1)

■参加費：4,000円(学生2,000円)

■後援：長野県、長野県教育委員会、松本大学

■プログラム概要

6月29日(土)

11:00~11:10 開会挨拶

11:10~12:20 分科会1 研究プロジェクト採択課題① 研究代表者：三上 純(大阪大学大学院)

「学校体育における規範的セクシュアリティの再生産」

13:10~14:30 基調講演：「多様性の可視化がもたらす意義と課題
—クィア・ポリティクス、商品化、そしてインターセクショナルリティ」
清水 晶子(東京大学)

14:40~17:00 シンポジウム

「多様性を包摂するためのスポーツの課題」

- ・「身体の構築と表象—多様な身体・スポーツのあり方を考えるために」
田中 洋美(明治大学)
- ・「スポーツの高度化と排除—メディアや選手の役割と課題」
後藤 太輔(朝日新聞社)
- ・「オリンピックと多様性—オリンピックは人々の属性に対する規範の
持続的な再考の場になり得るか」
來田 享子(中京大学)
コメンテーター：清水 晶子(東京大学)
コーディネーター：水野 英莉(流通科学大学)

6月30日(日)

9:00~12:00 一般発表(演題数による時間に変更になる場合があります)

12:50~14:00 分科会2 研究プロジェクト採択課題② 研究代表者：山口 理恵子(城西大学)

「スポーツとダイバーシティ：スポーツの包摂・承認・排除」

14:10~15:20 分科会3 会員分科会企画 研究代表者：跡見 順子(東京農工大学)

■本件に関するお問合せ先

松本大学 新井研究室

TEL 0263-48-7200(代表)